

はるその常北校

水戸桜ノ牧常北校

茨城県立水戸桜ノ牧高等学校常北校は、今年で開校13年目を迎えました。「一人一人を大切に」をモットーに学習や部活動、さまざまな行事に取り組んでいます。

全校遠足 (4月30日)

常北校の新たな行事として全校遠足を開催しました。生徒は学年の垣根を越えた7つの縦割り班に分かれて、コミュニケーションのスキルアップを目指して、本校体育館でのレクリエーションや城里町の「ふれあいの里」でのピザづくり、バーベキューに取り組みました。生徒が自分たちで役割を分担して、協力しながら取り組むことができました。2・3年生が1年生に積極的に声をかける姿もみられ、はじめての全校遠足は大成功となりました。また、今回の行事は、城里町の「肉の大塚」様、「Aコープ常北店」様のご協力により実施することができました。ご協力くださった皆さま、本当にありがとうございました。



クラスマッチ (6月6日)

今年度は1・2年生が合同でチームを編成して、1・2年生対3年生でクラスマッチを行いました。各クラスでデザインを考え、工夫を凝らしたクラスTシャツを生徒および学年担当の教員が着て、行事に臨みました。常北校のクラスマッチは全員でのクイズ、フットサル、ビーチバレーボール、バドミントン、バスケットボール、オセロ、八の字跳び、リレー、綱引きと種目が多岐にわたっており、生徒は自分で出場する種目を選ぶことができます。今年度からはエキシビジョンとしてeスポーツを導入し、好評を博しました。総合優勝は3年生となりましたが、1・2年生も最後は清々しい表情をしていました。この1日を通じて、クラスと全校の絆を深めることができました。

さわやかマナーアップ運動 (6月3日)

城里町役場、町教育委員会、交通安全協会、常北中学校、笠間警察署等、多くの方々の協力を得て、「Aコープ常北店」付近の十字路で、交通安全を呼びかける「さわやかマナーアップ運動」を今年も実施することができました。常北校の生徒が考えた交通安全標語の載ったポケットティッシュを配布しながら、ドライバーの皆さんに安全運転をお願いしました。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



ボクシング部インターハイ (7月30日)

6月の全国高等学校総合体育大会茨城県選考会で念願の男子団体優勝を果たした常北校から、4名の選手が岡山県で開催されたインターハイに出場しました。フライ級小室樹毅音さん(2年・明峰中出身)、ライト級大島歩翔さん(2年・明峰中出身)、ライトウェルター級矢ノ倉玲央さん(3年・勝田三中出身)、ウェルター級片見蓮さん(2年・常北中出身)の4名は、一回戦敗退となってしまいましたが、堂々とリングの上で闘いました。

